

令和8年度麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動宮城大会開催要綱

1 名 称

麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動宮城大会

2 目 的

麻薬・覚醒剤・大麻等の乱用防止に関する啓発活動を強力に展開するために、厚生労働省と開催自治体が主催者となり、毎年「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動」の期間中（10月1日から11月30日）に、全国6都市において地区大会を開催するもの。

県内の高校生を中心とした若年層を対象に、県民一人一人に麻薬・覚醒剤・大麻等の乱用や、オーバードーズ（市販薬の過剰摂取）による危険性・有害性を正しく認識させ、薬物乱用防止の推進や薬物問題を相談しやすい環境の整備を図ることを目的に開催する。

3 開催日時

令和8年11月10日（火） 午後1時30分から午後4時まで

4 開催場所

仙台市宮城野区文化センター パトナホール
（仙台市宮城野区五輪2-12-70）

5 参加者（予定）

県内の高校生、教員など 約380人
（その他、薬物乱用防止指導員、関係団体等も含む）

6 大会内容（予定）

- ・ 開会挨拶（厚生労働省、宮城県）
- ・ 薬物乱用防止に功績のあった者に対する表彰
- ・ オーバードーズを含む薬物問題・薬物相談に関する講演
（横浜薬科大学 臨床薬学科／レギュラトリーサイエンス研究室 小出 彰宏 教授）
- ・ 参加高校生及びみやぎ絆大使によるディスカッション（クイズ大会）
- ・ 薬物乱用防止ポスター宮城県選考入賞者表彰（※）
- ・ 高校生代表者による大会宣言
- ・ ポスター作品の展示（※）

※ 令和8年7月6日（月）～8月28日（金）の期間中、県内の高校生を対象に募集した、薬物乱用防止に係るポスターの入賞者表彰及びポスター展示を行います。

7 実施機関等

主 催 厚生労働省、宮城県

後 援 公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター、他